



## 事業実績報告書

様式 2  
(2021年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-33	講座名	めざせサステイナブルな暮らし身近なところから実践しよう
記載日	2022/3/3	団体名・企業名	eye opener
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>すてられてしまう規格外野菜問題について考える、放置竹林問題を知り、そこから活用できるものを作り出す。エコバックよりエコな風呂敷の活用方法をしり、買わなくてもいい暮らしを学ぶ</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
ふろしき講座 参加者と繋がる		人参農家さんによる規格外野菜についての講義	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>参加者の皆さん、楽しんでいただいたようです。ふろしき講座ではお子さんから年配の方、海外の方の参加があり、幅広い世代へふろしきの機能性、持続性をお伝え出来ました。規格外野菜をつかって上記の講座以外に、大高緑地の間伐竹を使った「魔女の竹ぼうきを作ろう」は親子参加が多く、お子さんのために奮闘するお父さんの姿が多くみられたのもよかったです。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>魔女のぼうき作りから：難しかったです、親切におしえてもらえて楽しかったです          ふろしき講座から：Thank you very much for a very interesting class.I enjoed it. I learned different ways of wrapping vorious things useful for daliy life thank you!          規格外野菜で人参ジャムを作ろうから：農家視点での考えが知れて勉強になった。調理する側として、また消費者として意識を高くいたいと思った。</p>			